

平成25年度

まちの予算と仕事



平成25年度当初予算は、2月25日に平成25年第1回富谷町議会定例会に上程され、予算審査特別委員会（3月11日～14日）の審議を経て、3月15日に原案可決されましたので、平成25年度に行う主要事業と予算の概要についてお知らせします。

皆さんに納めていただいた税金などが、どのように使われ、まちづくりがどのように進められているか、各種会計の決算状況や総合計画の3つの将来像に沿ってまちの主な仕事をお知らせします。

問財政課 財務担当（☎358-0619）

富谷町では、5万人都市と町民の皆さんが主役となる新しいまちづくりを進めるため、計画的な町政運営の基礎となる新総合計画（H21～H30）を策定し、スタートしています。

まちづくりの基本理念

幸せを実感でき 笑顔輝く あったかい富谷

将来像①

子どもたちのための教育環境と未来を創り出すまち・
すべての世代が生き生きと暮らせるまち

将来像②

豊かな自然環境と活力ある地場産業
を自慢と誇りにできるまち

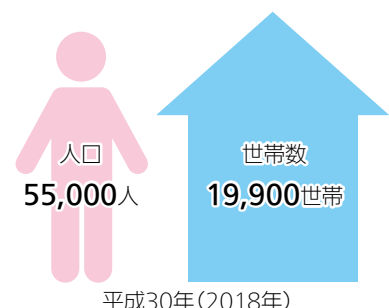
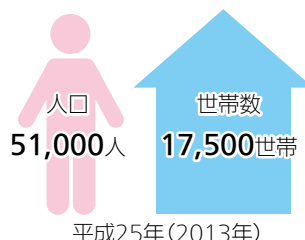
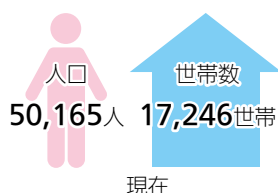
将来像

将来像③

町民と町が直接つながる
あったかいまち

将来の人口と世帯数

※現在は2月末の住民基本台帳人口です。
平成25年と30年は推計人口です

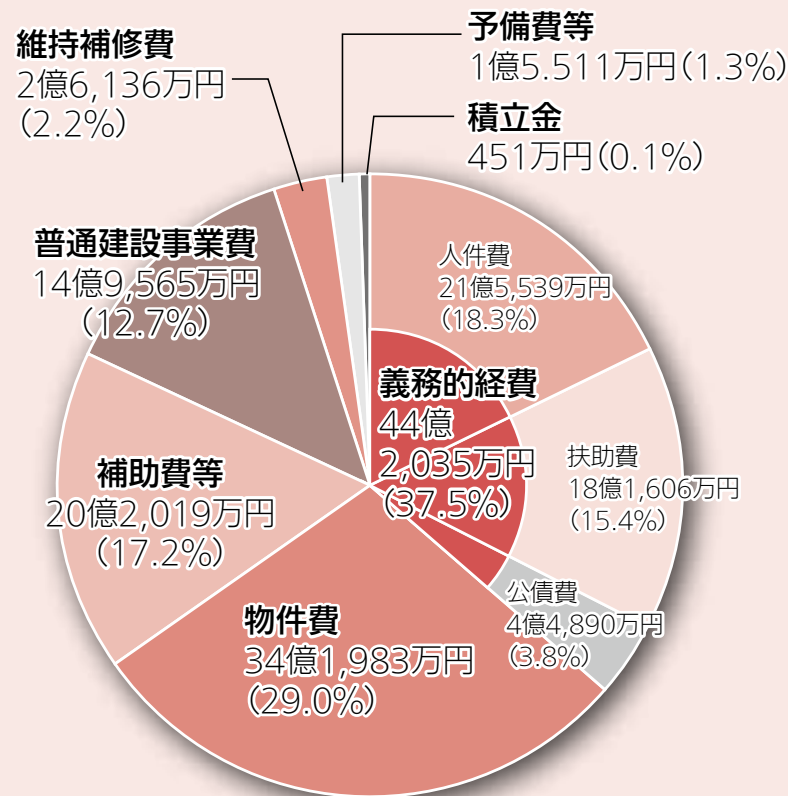


歳出

歳出面では、主に（仮称）明石台小学校建設事業や日吉台小学校校舎増築事業の教育施設建設に係る事業費の増加などにより、総額は増加しました。

用語解説

- 義務的経費**
人件費、扶助費、公債費の3つからなり、支出することが義務づけられている経費です。
- 物件費**
賃金、旅費、交際費、需要費、役務費、備品購入費、委託料、使用料・賃料などの経費です。
- 補助費等**
各種団体に対する助成金や報償金、役務費などの経費です。
- 普通建設事業費**
公共または公用施設の新増設等に要する経費です。
- 維持補修費**
町が管理する道路や学校などの施設維持や修繕にかかる経費です。
- 予備費等**
予定外の支出および予算を超過した支出へ対応するための経費です。
- 積立金**
基金へ積立てる経費です。

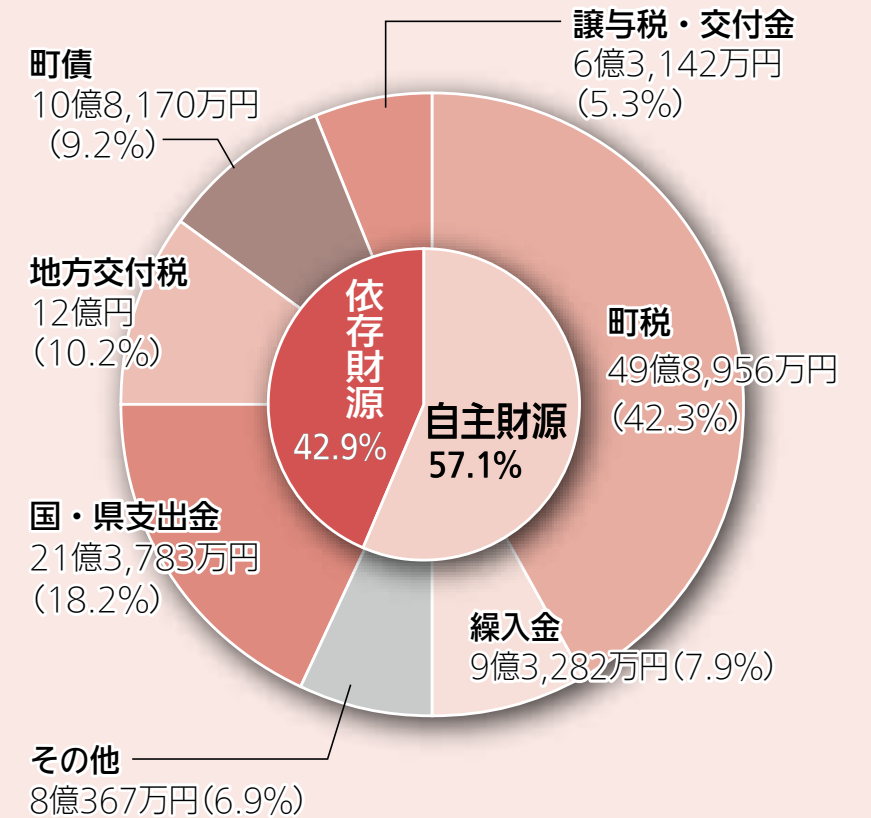


歳入

歳入面では、自主財源である町税が前年度に比べ増加しているものの、依然として財政状況は厳しく、地方交付税や国・県支出金といった依存財源が大きな部分を占めています。

用語解説

- 自主財源**
町税や使用料など、町が国に依存せず、自主的に調達できるお金です。
- 依存財源**
地方交付税や国・県支出金など、国や県より交付されるお金です。
- 町税**
皆さんが町に納めた税金（町民税、固定資産税、軽自動車税など）です。
- 地方交付税**
全国どこでも同じ行政サービスが受けられるよう、国から配分されるお金です。
- 国・県支出金**
国や県が使いみちを決めて交付するお金です。
- 町債**
町が銀行等から借り入れるお金です。
- 繰入金**
歳入の不足を補うために、基金（貯金）や特別会計から繰り入れたお金です。



平成25年度一般会計予算

117億7,700万円

予算を年間支出676万4千円の家庭に見立てると…

年間支出：676万4千円

平成24年		平成25年
325万円 (55億 357万円)	生活費 (人件費、物件費、予備費等)	328万9千円 (57億2,634万円)
230万2千円 (38億9,920万円)	子どもの学費、医療費 (扶助費、補助費等)	220万3千円 (38億3,625万円)
92万4千円 (15億6,430万円)	自宅の増築、修繕費 (普通建設事業費、維持補修費等)	101万1千円 (17億6,100万円)
28万4千円 (4億8,106万円)	ローン返済（公債費）	25万8千円 (4億4,890万円)
4千円 (487万円)	貯金（積立金）	3千円 (451万円)

※（ ）内の金額は当初予算額
※一般会計予算額を全国消費実態調査における宮城県の年間収入676万4千円に合わせたもの。

予算を年間収入676万4千円の家庭に見立てると…

年間収入：676万4千円

平成24年		平成25年
263万9千円 (44億6,906万円)	給料収入（町税）	286万6千円 (49億8,956万円)
78万9千円 (13億3,667万円)	パート収入（その他）	82万4千円 (14億3,509万円)
207万9千円 (35億2,056万円)	親からの援助 (地方交付税・国・県支出金)	191万7千円 (33億3,783万円)
57万円 (9億6,440万円)	銀行からの借金（町債）	62万1千円 (10億8,170万円)
68万7千円 (11億6,231万円)	貯金取崩（繰入金）	53万6千円 (9億3,282万円)

※（ ）内の金額は当初予算額
※一般会計予算額を全国消費実態調査における宮城県の年間収入676万4千円に合わせたもの。

予算を町民一人あたりにすると…

子どもや高齢者、障がい者の福祉などに

74,737円
(75,042円)

民生費



小中学校・幼稚園など教育のために

52,225円
(46,531円)

教育費



防災や交通安全、町民バスの運行に

30,800円
(28,737円)

総務費



ごみ処理や病気の予防などに

25,006円
(27,354円)

衛生費



町民1人あたりの予算額

235,361円
(233,579円)

※平成25年1月1日現在の住民基本台帳人口50,038人で換算しています。
※()内は昨年度の金額です。

道路や公園などの整備に

21,750円
(27,242円)

土木費



地域の防災や消防団の活動のために

11,853円
(11,488円)

消防費



借金返済に

8,972円
(9,812円)

公債費



産業や議会関連経費などに

10,018円
(7,373円)

その他



特別会計と水道事業会計の予算

特別会計とは、特定の歳入を充てて特定の目的の事業を行うもので、一般の歳入歳出と区分して会計処理を行う会計のことをいいます。

各会計とも、健全な運営に努めてまいります。

◎特別会計の予算

特別会計名	当初予算額	主な内容
国民健康保険	39億3,602万円	国保医療費、特定健康診査など。
介護保険	18億8,772万円	介護サービス給付費など。
後期高齢者医療	2億3,725万円	後期高齢者医療広域連合への納付金など。
下水道事業	8億 621万円	公共下水道の整備など。

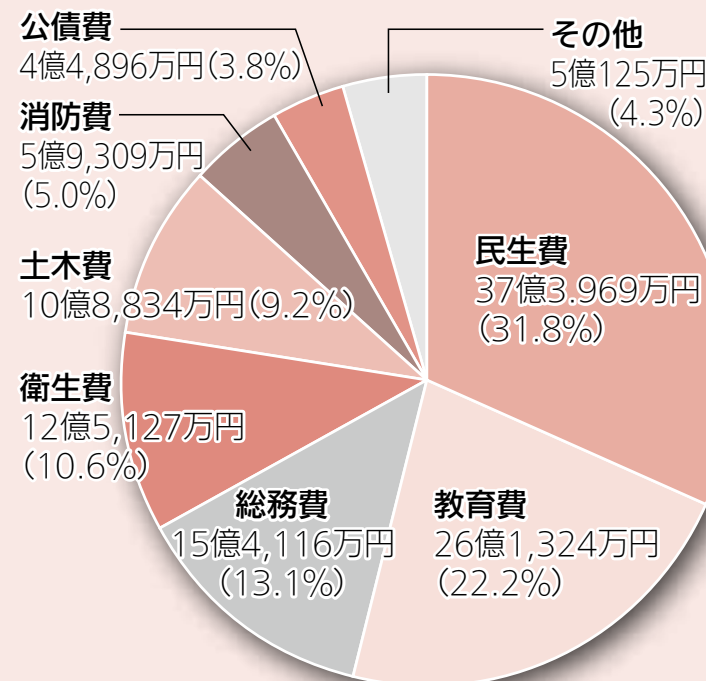
◎水道事業会計

水道事業会計は、一般会計と異なり企業会計の方式によって経営しています。安全でおいしい水道水を安定供給するために、水道施設の維持管理等を行っています。

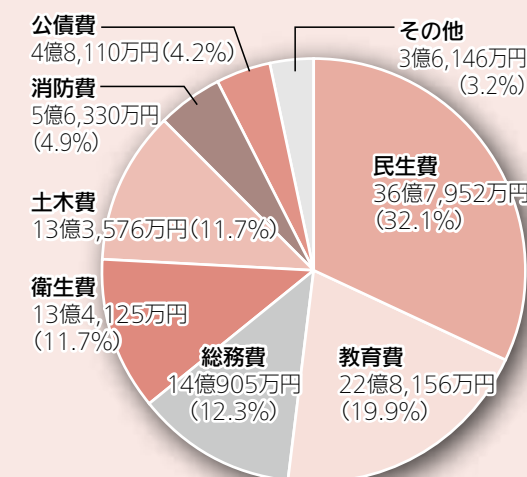
区分	当初予算額	主な内容
収益的収支	収入 10億5,501万円	収入のほとんどは水道料金。支出は職員給与や固定資産の減価償却費など。
	支出 10億8,259万円	
資本的収支	収入 1,709万円	支出は施設整備などの資産取得などの経費です。
	支出 1億4,307万円	

平成25年度 一般家計の歳出額 117億7,700万円

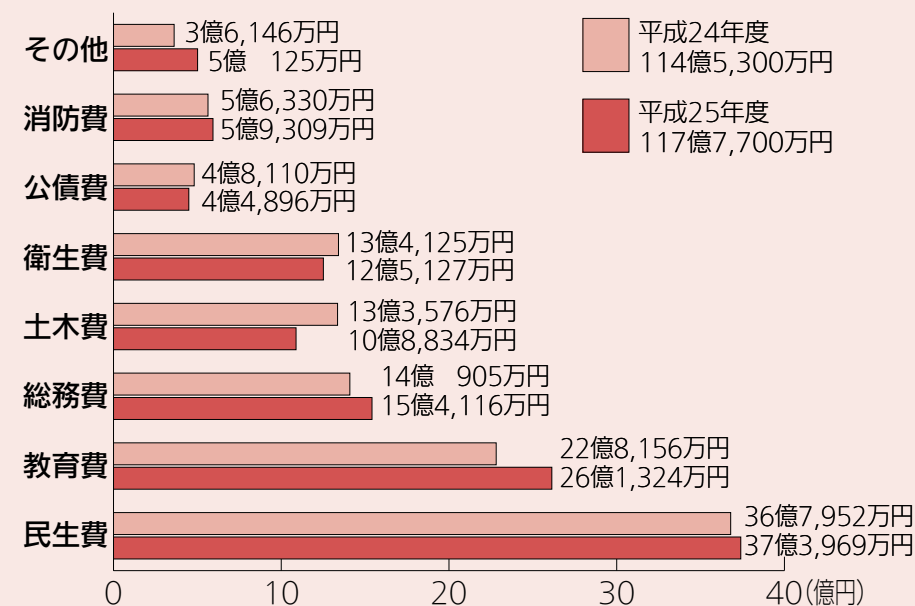
お金の使いみち



参考：平成24年度 一般会計の歳出額 114億5,300万円



前年度と比較すると…



教育費が平成24年度と比較して、3億3,168万円増の26億1,324万円と22.2%を占めています。

(仮称) 明石台小学校校舎新築事業、日吉台小学校校舎増築事業、富谷中央公民館および東向陽台公民の再生可能エネルギー等の導入工事などを行い、子どもたちの教育環境の充実を図ります。

用語解説

- 民生費**
児童・高齢者・障害者福祉、医療費など福祉全般の経費です。
- 教育費**
小中学校・幼稚園の管理、生涯学習やスポーツ事業などの経費です。
- 総務費**
防犯、交通安全、町民バスの運行などの経費です。
- 衛生費**
健康や生活環境などの経費です。
- 土木費**
道路の管理や改良、町営住宅、公園管理などの経費です。
- 消防費**
地域の防災や消防団活動の経費です。
- 公債費**
町が借ったお金やその利子を返還するための経費です。
- その他**
議会費などの経費です。

子育て支援課

保育所運営・維持管理事業……………1億5,898万円
町立4保育所の運営・維持管理費です。

認可保育所運営事業……………3億9,184万円
認可保育所3園の運営費です。明石台わか葉保育園が4月に開園しました。



認可外保育所運営費補助事業……………1,900万円
認可外保育所への運営費補助です。また、認可外保育所へ入所する世帯へ、保育料の一部を助成します。

子ども医療費助成事業……………1億7,076万円
子育て家庭の経済的負担を軽減するため、入院は中学3年生まで、通院は小学3年生までの医療費を助成します。

児童手当支給事業……………11億9,960万円
国の制度に基づき、中学校修了前までの児童を対象に児童手当を支給します。なお、児童手当は町で一定の財源を負担します。

病児・病後児保育室運営事業……………734万円
4月からコミュニティクリニック上桜木内に「とみや病児・病後児 さくら保育室」を開設します。

長寿福祉課

障害者自立支援給付事業……………2億7,635万円
障害者総合支援法の法定サービスで、介護給付・訓練等給付を行うことにより、障害者の方が施設や地域で自立した生活が送れるように支援します。

後期高齢者医療制度運営事業……………2億4,313万円
宮城県後期高齢者医療広域連合と連携し、適切な運営を図ります。

高齢者在宅生活支援事業……………2,218万円
高齢者やその家族の方が住み慣れた地域で安心して暮らせるように生活支援および介護予防・生きがい活動の支援を行います。

高齢者生きがい教室事業……………222万円
高齢者の健康保持や仲間づくり、生きがいづくり、介護予防のための各種教室を開催します。

地域福祉フォーラム事業……………121万円
広く地域福祉について考え、学ぶ機会とするため、地域福祉フォーラムを開催します。



ファミリー・サポート支援事業……………493万円
ファミリー・サポート・センター事業および育児ヘルプサービス事業を富谷町社会福祉協議会へ委託し、安心して子育てができる地域社会を構築します。

地域子育て支援事業……………696万円
西コミ子育てサロンにおいて、子育てに関する相談支援や情報提供、一時預かりなどを行います。



感染症予防事業……………1億5,157万円
BCG、不活化ポリオワクチン、四種混合、子宮頸がん、予防ワクチン等の各予防接種費用を助成し、感染予防に努めます。

妊婦支援事業……………6,157万円
母親教室の開催、母子健康手帳交付時の相談事業などにより、妊婦へ支援を図ります。また、妊婦健診については14回分を公費助成します。

子育て支援事業……………2,061万円
新生児訪問・乳幼児健診や離乳食教室の開催、子育て情報誌の発行など、子育て家庭を支援します。

子育て支援拠点整備事業……………200万円
子育て支援および母子保健機能を備えた施設整備基本計画を策定します。

社会福祉協議会補助事業……………2,680万円
福祉活動を展開する富谷町社会福祉協議会を支援するため、補助金を交付します。

心身障害者医療費助成事業……………5,331万円
心身障害者への医療費を助成します。

地域生活支援事業……………1,899万円
相談支援事業や日常生活用具給付事業、訪問入浴サービス事業などにより、障害者が自立した生活を営めるよう支援します。

地域活動支援センター運営事業……………1,710万円
地域活動支援センターの運営・維持管理費です。在宅の身体・知的・精神障害者が、日常生活動作の訓練や作業、地域社会との交流を通じて、自立した日常生活や社会生活を営めるように努めます。

保健福祉総合支援センター運営・維持管理費事業……………816万円
障害者・高齢者全般の総合窓口である保健福祉総合支援センターの運営・維持管理費です。

福祉健康センター維持管理事業……………807万円
高齢者の生きがいづくり、介護予防事業を行っている福祉健康センターの運営・維持管理費です。

平成25年度に実施する まちの主な仕事

「富谷町総合計画」の3つの将来像に沿って、平成25年度に実施する主な仕事を紹介します。



将来像

1

子どもたちのための教育環境と未来を創り出すまち
すべての世代が生き生きと暮らせるまち

未来の富谷を担う子どもたちへの教育の充実

学び続けることのできる環境の整備

安心して子育てのできる環境の整備

誰もが健康で生き生きと生活できる環境づくり

学校教育課

(仮) 明石台小学校建設事業……………4億5,665万円
東向陽台小学校の児童数増加に伴い、平成27年4月分離開校を目指し、明石台5丁目建設予定地での工事に着工します。



日吉台小学校校舎増築事業……………2億56万円
日吉台小学校の児童数の著しい増加に対応するため、普通教室6室、教材室3室、トイレ3カ所の増築工事を着工します。

小学校トイレ改修事業……………2,594万円
富谷小学校のトイレを和式便器から洋式便器に改修します。

町立小学校運営・維持管理事業……………1億9,879万円
町立小学校7校に配置している特別支援教育支援員の賃金を含めた学校運営・管理費です。

生涯学習課

総合運動公園運営・維持管理事業……………1億778万円
スポーツセンターや武道館などを運営・管理します。平成25年度は、管理棟の新築工事、A・Bグラウンドの駐車場の整備工事を着工します。

西成田コミュニティセンター運営・維持管理事業……………1,259万円
西成田コミュニティセンターの運営・維持管理費です。町民の交流・学び・憩いの場、コミュニティを育む学習施設として運営します。

町立小学校図書推進事業……………2,087万円
調べる学習を推進し、読書習慣の定着化と読書活動の充実を図りながら、子どもたちの「生きる力」を育成します。

町立中学校運営・維持管理事業……………1億1,739万円
町立中学校5校に配置している特別支援教育支援員の賃金を含めた学校運営・管理費です。

町立中学校図書推進事業……………1,454万円
読書習慣の定着化と読書活動の充実を図るとともに、読書を通して子どもたちの「生きる力」を育成します。

幼稚園就園奨励費補助事業……………9,492万円
幼稚園の入園料および保育料等を助成し、子育て家庭を支援します。

とみや子どもまつり事業……………250万円
未来を担う子どもたちの健やかな成長を願い、子どもたちの可能性を伸ばす機会として、とみや子どもまつりを開催します。



図書・視聴覚教育事業……………764万円
平成24年度に導入した図書管理システムの運営および蔵書を充実することにより、公民館図書室の利便性の向上を図ります。



町民生活課

一般廃棄物収集運搬処理事業……………1億9,549万円
家庭ごみ等の一般廃棄物を適切に収集・運搬します。
また、平成25年4月より、「缶類」と「ペットボトル」の収集回数を増やします。

一般廃棄物処理事業（仙台市委託分） ……1億4,907万円
燃えるごみ等の一般廃棄物の処理は、仙台市へ委託しています。（仙台市と共同建設した仙台松森工場で焼却処理されています）

粗大ごみ処理施設運営・維持管理事業 ……3,592万円
富谷町清掃センター内の粗大ごみ処理施設の適正な維持管理に努め、粗大ごみを適切に処理します。

リサイクル推進事業 ……801万円
ビンや容器包装プラスチックなどのごみのリサイクル化を図るため、適正処分・処理を行い、循環型社会の構築に努めます。

合併処理浄化槽設置事業 ……1,256万円
個人が設置する合併処理浄化槽の維持管理に対して、その一部を助成し、合併処理浄化槽整備の一層の促進に努めます。

総務課

災害対策総務事務 ……919万円
自主防災組織や町内会の防災活動を支援します。また、災害発生時に迅速に対応できるよう、地域防災計画を策定します。

防災用備蓄物品等整備事業 ……518万円
防災活動に必要な資機材や水・食料などの生活物資等を適正に整備管理します。



防災用情報通信設備等整備・維持管理事業 ……412万円
平成25年度から運用開始の防災行政無線の適正な管理に努めます。

経営企画課

町民バス運営事業 ……2,873万円
町公共施設を結ぶ町民バスを適正に運営します。70歳以上の方や障害をお持ちの方、65歳以上で運転免許証を返納された方などへ、無料乗車証を配布しています。

上下水道課

上水道施設維持管理事業 ……5,617万円
配水池などの機器や漏水している配水管を適正に点検・修繕し、水道水の安定供給を図ります。



水道用水水質検査事業 ……423万円
水道用水の水質を適正に検査し、安全・安心な水道水を供給します。

漏水調査事業 ……347万円
漏水を早期に発見するため、適正に調査し水道水の有効利用を図ります。

下水道本管補修等事業 ……6,406万円
下水道本管内等をテレビカメラにより点検・調査し、修繕・改修工事等を行います。

下水道排水水質検査事業 ……191万円
生活排水および特定事業所等の排水の水質検査を適正に行い、公共用水域の水質保全を図ります。

交通安全指導員設置・運営事業 ……276万円
交通安全指導員の確保と交通安全知識の習得および技術の向上を図ります。



交通安全啓発・教育事業 ……183万円
交通安全運動を実施するなど、交通安全意識の向上を図り、交通事故のない明るいまちづくりを進めます。

あったかまちづくり推進課

十三夜 魂のふるさとまつり運営事業 ……950万円
ふるさと富谷の歴史と絆を紡ぐ町民総参加のまつりを開催し、町の活性化とあったかな交流を推進します。なお、町制施行50周年を記念する今年のまつりは、10月12日(土)に開催されます。



健康増進課

住民検診事業……………1億5,528万円
30歳代を対象とした健康診査「健幸30」や各種がん検診、脳検診等を実施し、健康管理を促進します。（4月より脳検診の対象年齢を拡大）

国民健康保険特定健康診査等事業・疾病予防事業 ……5,923万円
富谷町国民健康保険に加入している方のうち、40歳から74歳までの方を対象に、生活習慣病に着目した集団健診ならびに個別健診を実施します。また、健診の結果により、保健師等が特定保健指導を行うことで予防や改善を図り、疾病の早期発見・早期治療・健康保持増進を支援します。

食育推進事業 ……60万円
学校給食センターを活用した食育教室や農業体験教育を実施し、食育推進を図ります。

健康推進員育成事業 ……357万円
健康づくりに必要な知識習得のため、研修会などを開催し健康推進員を育成します。また、健康推進員と共催で地区健康教室を開催し、地域の特性を活かした健康づくりを推進します。

将来像

2

豊かな自然環境と活力ある地場産業を 自慢と誇りにできるまちづくり

企業誘致による新たな就業の場の提供

地域資源を活かした魅力の向上

“居住の場”として選択されつづけるための環境づくり

安心して生活できる環境づくり

産業振興課

企業誘致事業……………4,354万円
事業所の立地を促進および規模拡大の支援を行い、町の産業振興と雇用機会の拡大を図ります。

労働雇用対策事業……………1,619万円
高齢者の就業機会拡充のため、シルバー人材センターへ補助金を交付し、運営を支援します。

中小企業制度融資事業……………8,507万円
中小企業振興資金融資をあっせんし、中小企業の経営安定を図ります。

ブルーベリー産地拡大事業……………165万円
町の特産品であるブルーベリーの消費拡大を目指し、富谷町ブルーベリー生産組合への支援と販路拡大に取組みます。



生産調整推進事業……………964万円
生産調整目標の達成と生産調整水田を活用した農産物の生産拡大を図ります。

健康づくり事業……………160万円
健康づくりの意識向上を図るため、「健幸セミナー」や「さぁ！歩効果ウォーキング大会」などを実施します。

感染症予防事業……………4,915万円
インフルエンザ対策として、原則65歳以上の方を対象に予防接種の助成をします。また、65歳以上の方を対象に高齢者肺炎球菌の予防接種を実施します。

黒川地区休日当番医事業……………243万円
黒川郡医師会と連携し、休日や祝日の当番医を設置します。

あったかまちづくり推進課

町民体育祭事業……………413万円
44行政区による町民体育祭を開催します。



町民と町が直接つながる あったかいまちづくり

住民との協働による
まちづくり

効果的・効率的な行
政運営

経営企画課

50周年記念事業905万円
5月3日開催の町制施行50周年記念式典および記念植樹、6月2日開催のNHK「のど自慢」を中心に、町民の皆さんが参加できる事業を展開していきます。また、年間を通して周知啓発を行い、50年のあゆみを振り返りながら、未来に向けた新しい富谷町の発展へ機運醸成を図ります。

行政情報紙発行事業

.....1,258万円
町と町民との懸け橋である広報とみやを発行し、町の施策に関する情報などを発信します。



広報掲示板整備事業

.....267万円
老朽化が激しい広報掲示板を順次、撤去・新設していきます。



地域情報化推進事業

.....197万円
町公式ホームページを適正に運営・管理します。また、ツイッターやフェイスブックなどのソーシャルメディアを活用した情報発信体制のさらなる充実を目指します。

財政課

財政運営事務356万円
計画的・効果的な財源配分を行い、効率的な財政運営を図ります。

公有財産維持管理事業1億616万円
役場庁舎や町所有の土地等を適正に管理します。



総務課

自治振興事業1,537万円
地域振興を図るため、各町内会へ補助金を交付し活動を支援します。



町内会館整備事業905万円
太子堂会館の新築工事をはじめ、あけの平3丁目会館屋根改修工事、東向陽台第1会館男子トイレ改修工事を行います。



消費者行政推進事業92万円
消費生活専門相談員の配置を行い、商品、サービス、契約などに関する相談や苦情を受けつける消費生活相談窓口を開設します。

町民生活課

出張所運営事業103万円
町内5カ所（富ヶ丘、東向陽台、あけの平、日吉台、成田）の出張所を運営し、地域の身近な窓口として、町民の利便性の向上に努めます。



税務課

固定資産税賦課事業2,998万円
納税者の正確な把握と適正かつ効率的な評価システムの構築を図り、公正で適正な町税の課税に努めます。

都市整備課

町道維持管理事業1億3,177万円
道路の舗装補修、街路樹の剪定、道路敷の除草などを実施し、町道を適正に管理します。

町道除融雪事業7,780万円
除雪・融雪作業により、冬季期間の町道の安全を確保します。

側溝整備

太子堂地区1,712万円
富ヶ丘地区5,400万円
仏所地区807万円
とちの木地区126万円
鷹乃杜地区3,377万円



道路改良

町道深苗代線3,199万円
町道郷田線1,280万円



東向陽台地区舗装補修事業2,332万円

都市計画課

一般公園維持管理事業1億3,401万円
公園遊具や施設の点検・修繕、除草や樹木の剪定を行い、適正に管理します。



大亀山森林公園維持管理事業2,037万円
ちびっ子ゲレンデや公園遊具の補修等を行い、公園内を整備・管理します。



あけの平通路新設事業2,440万円
仙台北部道路へのアクセス確保のため、あけの平小学校側道通路を新設します。

町道穀田線歩道新設事業3,800万円



河川維持管理事業1,596万円
河川災害防止や環境保持のため、適正な維持管理を行います。

橋梁維持管理事業880万円
橋梁の予防的な修繕を図り、適正な維持管理を行い、安全を確保します。

防犯灯整備事業5,304万円
防犯灯の新設と既設防犯灯の修繕を適切に行い、通学路や地域の生活道路における防犯上の安全を確保します。

町営宮ノ沢住宅建替事業9,790万円
老朽化した町営宮ノ沢住宅について、3棟6戸の建替えを実施します。



児童遊園維持管理事業31万円
児童遊園の遊具や施設修繕等の維持管理を行い、適正に管理します。

住宅宅地震災対策事業706万円
木造住宅耐震診断、耐震改修工事助成事業・道路に面した危険ブロック塀等除去、生け垣等の設置助成事業などにより、震災対策を支援します。

都市計画事業49万円
市街化区域、用途地域および地区計画等により、適正な都市計画を誘導します。

街路整備事業105万円
都市計画道路の整備計画により、都市の骨格を形成し、良好な市街地環境の整備を目指します。

予算が決定するまで

予算編成は町長が予算案を作成し、年度開始前に議会の議決を経ることになっています。町が行う事業の効率性が求められるため、各部各課における段階的な作業、精査を経て予算案が策定されます。

平成24年

- 10月上旬 オータムレビュー（主要課題調整会議）
決算議会をふまえ、各部各課の重点施策を町長が直接ヒアリング。
- 10月中旬 予算編成方針調整期間
国政動向、経済情勢、町政課題を把握し、歳入（収入）額を見込み、必要な情報を収集。新年度予算の方向性を部長会議で協議。
- 10月下旬 平成25年度予算編成方針決定・発表
臨時庁議開催（参集範囲：部長、課長、課長補佐）。町長の基本方針発表（経常経費の3%削減目標を指示）
- 平成25年度予算編成にあたっての町政運営方針（町長）
 - 平成25年度当初予算編成方針（企画部長）
- 上記方針を町ホームページに掲載。
- 11月上旬 予算見積書作成
各部各課において見積書を作成。部課長に提出。
※町政懇談会（11月～2月、東向陽台・成田・富ヶ丘・あけの平・日吉台公民館区）の開催。

- 11月下旬 予算見積書財政課提出締切
- 12月中旬 第一次査定（財政課査定）
財政課による各部各課のヒアリング。
- 12月下旬 第二次査定（副町長、企画部長査定）
財政課長から副町長、企画部長に第一次査定結果の提示。

平成25年

- 1月中旬 第二次査定内定
国の平成24年度補正予算および平成25年度予算案により、町の予算に反映する内容の最終判断。
- 1月下旬 第三次査定（町長査定）3回実施
●町長判断を要する事業や政策的事業について、各部長等からヒアリング内容の説明。基金の運用や町債残高等の総合的検討。
●平成25年度当初予算案確定（予算書印刷）
●各部長等へ最終査定結果を当初予算案として通知。
- 2月下旬 議案審議
予算書配布。予算案審議のため、予算審査特別委員会の設置
- 3月中旬 予算案の議決
- 4月 新年度予算執行開始

町の基金(貯金)と借入(借金)について

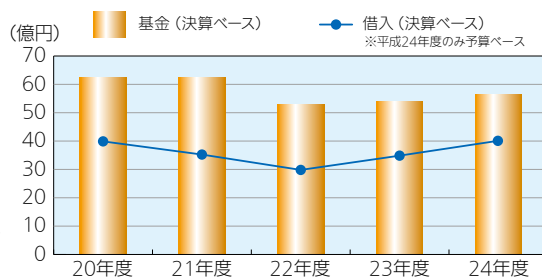
基金は、財政調整基金の取崩しはあるものの、安定的に推移しており、将来に向けた新たなまちづくりの財源やサービスの充実に充てられます。

平成25年度新規借入（借金）見込額の状況

充当事業	借入額
臨時財政対策債	7億 400万円
日吉台小学校校舎増築事業債	1億2,530万円
(仮称)明石台小学校校舎新築事業債	2億5,240万円

平成25年度基金（貯金）取崩しの状況

基金名	取崩予定額、充当額	充当事業
財政調整基金	9億 361万円	歳入歳出の過不足を調整
庁舎整備基金	2,803万円	公有財産維持管理事業
長寿社会福祉基金	117万円	ボランティアセンター運営事業



借入は、臨時財政対策費（普通交付税削減の補てん）を予定していますが、財政運営により発行額を抑制することもあります。

日吉台小学校校舎増築事業、(仮称)明石台小学校校舎新築事業については、学校教育施設等整備事業債を充てる予定です。